

財政指標からみる財政状況 ID 1005122

項目	令和2年度	令和元年度	説明
財政力指数(一般会計) ※()は単年度指数	0.965 (0.962)	0.968 (0.961)	地方自治体の財政力を判断する理論上の指数。3力年の平均値で示し、単年度で指数が1を下回ると収入不足団体となり、国から交付税が交付される。日野市は平成22年度から交付団体
経常収支比率(普通会計)	100.1%	99.0%	財政構造の硬直性を示すもので、数値が高いほど新たな住民ニーズに対応できる余地が少なくなる。第5次行財政改革の目標値は91.0%※分母に臨時財政対策債などの借入れを含まない
人件費比率(普通会計)	12.6%	14.0%	歳出総額に占める人件費の割合を示す指標で、第5次行財政改革の目標値は15%台の維持。令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症対策のため決算額が大幅に増加し、相対的に人件費比率が低下
実質赤字比率	— (赤字なし)	— (赤字なし)	一般会計と土地区画整理事業特別会計における赤字額の程度を示す指標(早期健全化基準：11.58%)
連結実質赤字比率	— (赤字なし)	— (赤字なし)	上記二つの会計に、すべての特別会計(市立病院事業会計・下水道事業会計を含む)を加えた市全体としての赤字額の程度を示す指標(早期健全化基準：16.58%)
実質公債費比率	-2.3%	-2.2%	上記一般会計および一部事務組合などの実質的な借金などの年間返済額で、市が負担すべきと推計される額などの大きさを示す指標(早期健全化基準：25.0%)
将来負担比率	19.9%	13.1%	将来にわたって市が負担していかなければならない上記一般会計、一部事務組合や土地開発公社などの負債の残高(借金の残高)などの大きさを示す指標(早期健全化基準：350.0%)
資金不足比率	— (赤字なし)	— (赤字なし)	公営企業会計(市立病院事業会計および下水道事業会計)における資金不足額(赤字の程度)を示した指標(経営健全化基準：20%)

令和3年度上半期財政状況(令和3年9月30日現在)

令和3年度上半期(4月1日～9月30日)の収入および支出の概況などについてお知らせします。

各会計別予算執行状況

会計名	予算現額	収入済額	支出済額
一般会計	755億42万円	370億3,527万円	310億2,724万円
国民健康保険	157億5,728万円	73億2,255万円	59億2,991万円
土地区画整理事業	22億9,274万円	2億9,809万円	1億1,399万円
介護保険	154億6,882万円	69億4,302万円	61億7,087万円
後期高齢者医療	46億7,628万円	19億1,549万円	14億7,224万円
市立病院事業(収入)	88億8,161万円	30億102万円	
市立病院事業(支出)	90億4,432万円		31億4,088万円
下水道事業(収入)	40億346万円	18億2,389万円	
下水道事業(支出)	38億1,796万円		5億9,020万円

※市立病院事業会計と下水道事業会計は「資本的収入および支出」を除く
※一般会計および土地区画整理事業の予算現額には事故繰越・繰越明許費を含む

市債残高の状況

(単位：億円)

会計名	前年度末現残高	上半期元金償還額	9月末現在高
一般会計	352	9	343
病院事業会計	53	3	50
下水道事業会計	159	9	150
土地区画整理事業特別会計	14	0※	14
合 計	578	21	557

※償還額が1億円に満たないため、0億円表記になっています

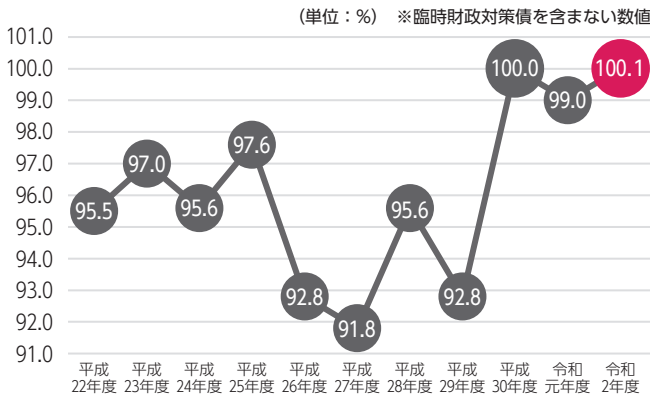
基金・市有財産※

土地	173万㎡
建物	35万㎡
公共施設建設基金	12億2,295万円
職員退職手当基金	11億3,483万円
財政調整基金	28億7,511万円
環境緑化基金	6億872万円
平和事業基金	9,861万円
バリアフリー事業推進基金	7,669万円
土地区画整理事業基金	3億1,189万円
介護給付費準備基金	5億5,409万円
市民体育施設整備基金	4,437万円
学校施設整備基金	8億6,400万円
減債基金	3億2,727万円
新選組関連資料収集基金	2,142万円
ごみ処理施設整備基金	3億7,048万円
福祉あんしん基金	8,136万円
病院整備基金	5,444万円
新型コロナウイルス感染症対策基金	287万円
新型コロナウイルス感染症緊急対策特別交付金積立基金	8,149万円
合 計	87億3,059万円

※貸付基金を除く

経常収支比率について

経常収支比率とは、経常的な収入(市税や地方交付税など)に対して、経常的な支出(人件費や公債費など)が占める割合を示したものです。経常収支比率が100%を超えると、貯金の取り崩しや借金の借入れを行わなければ、経常的な行政サービスの財源が確保できないこととなります。令和2年度の経常収支比率は前年度と比べて1.1ポイント悪化し、100.1%になりました。経常収支比率が100%以上となるのは平成30年度以来2度目で、悪化の主な原因として、会計年度任用職員の創設などの制度改正による歳出の増加や、新型コロナウイルス感染症の影響による法人税などの歳入の減少が挙げられます。市として、市民生活や経済活動を支えていくため、引き続きコロナ対策を最優先で取り組む方針を掲げています。一方、コロナの感染拡大に伴う、市税や交付金などの経常的な収入の減収が予想されるため、既存事業の見直しや歳入確保の取り組みなど財源を生み出すさらなる努力を進めていきます。



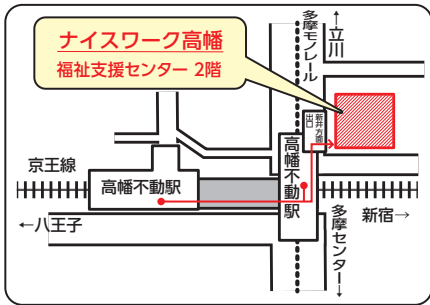
就労支援事業のご案内

産産業振興課(☎042-514-8442)

お仕事探しはナイスワーク高幡で ID 1003504

「ナイスワーク高幡」では、求人検索、仕事探しの相談や応募企業への紹介を行っています。お気軽にご利用ください。

☎午前9時～午後5時※土曜・日曜日、祝日、年末年始を除く 場高幡1011 福祉支援センター2階 産産業振興課(☎042-593-5991)



八王子・日野就職面接会 ID 1010271

八王子市・日野市の企業と会場直接面接を受けることができます。ぜひご参加ください。

☎①11月19日(金)②令和4年2月25日(金)いずれも午後1時30分～4時 場①八王子クリエイティブホール(八王子市)②八王子オクトーレイメントホール(八王子市) 他詳細はハローワーク八王子(HP)参照 産産業振興課(☎042-648-8634)

就職相談会&ミニ面接会(予約制) ID 1018270

☎11月26日(金)、令和4年2月10日(木)いずれも午後2時～4時 場PlanT(多摩平の森産業連携センター) 他時間および面接事業者などの詳細は市(HP)参照 産産業振興課(☎042-648-8681)

市内在住の70～79歳の方は無料 認知症検診を受けましょう

ID 1016625 産産業振興課(☎042-514-8496)

☎令和4年2月28日(月)まで※対象者には案内送付済み 内問診、認知機能簡易検査、結果説明 対令和3年4月1日現在、70～79歳の市内在住者※すでに認知症と診断されている方を除く 他案内に同封の受診券にある自分でできる「認知症の気づきチェックリスト」(下表)を実施し、指定医療機関で受診※詳細は問い合わせを

自分でできる「認知症の気づきチェックリスト」をやってみましょう

①財布や鍵など、物を置いた場所が分からなくなることがありますか	点	まったくない……1点 ときどきある……2点 頻繁にある……3点 いつもそうだ……4点
②5分前に聞いた話を思い出せないことがありますか	点	
③周りの人から「いつも同じ事を聞く」などのもの忘れがあると言われますか	点	
④今日が何月何日か分からないときがありますか	点	
⑤言おうとしている言葉が、すぐに出てこないことがありますか	点	問題なくできる…1点 だいたいできる…2点 あまりできない…3点 できない………4点
⑥貯金のお出し入れや、家賃や公共料金の支払いは一人でできますか	点	
⑦一人で買い物に行けますか	点	
⑧バスや電車、自家用車などを使って一人で外出できますか	点	
⑨自分で掃除機やほうきを使って掃除ができますか	点	
⑩電話番号を調べて、電話をかけることができますか	点	

①～⑩の合計を計算します。20点以上の場合、認知機能や社会生活に支障が出ている可能性があります。かかりつけ医または認知症検診実施医療機関に相談してみましょう。